

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ポリオ不活化ワクチンの円滑導入に向けた検討について(予防接種導入効果等検証推進費)		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	結核感染症課		結核感染症課 正林 督章	
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-4 感染症の発生・まん延を防止する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	二次感染や麻痺症状のおそれのない不活化ポリオワクチンに早期に切り替える。 また、新たなワクチンを定期接種化する場合の導入効果を検証する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	定期接種のポリオについて、生ワクチンから不活化ワクチンへの円滑な導入のためのデータ収集や専門家会議等を行うもの。 また、予防接種法の定期接種ワクチンの追加の検討、予防接種後副反応報告制度や予防接種健康被害救済制度の見直し等予防接種法に基づき実施される各種制度の具体的な検討・検証等を行うために必要な場の設置及び検証データの収集等を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算		5	11	11	0
		補正予算					
		繰越し等					
		計		5	11	11	0
		執行額		1	7		
	執行率(%)		20.0%	63.6%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	不活化ポリオワクチンの円滑導入や予防接種制度の検討・検証のための経費であり、その性質上、定量的な成果指標を設定することは困難。	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	実態調査、専門家からの意見聴取、説明会の開催など、様々な活動を行うため、一律の活動指標を設定することは困難。	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
単位当たりコスト	-		(円/ -)	算出根拠		-	
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1					
	職員旅費	0					
	委員等旅費	2					
	社会保障関係情報化業務庁費	8					
	計	11	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	不活化ポリオワクチンの円滑な導入や予防接種制度の具体的な検討・検証等のための事業であり、国民のニーズ、優先度ともに高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	不活化ポリオワクチンの円滑な導入や予防接種制度の具体的な検討・検証等のための事業であり、国の関与のもと、適確に実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	少額随意契約を行っている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	不活化ポリオワクチンの円滑な導入や予防接種制度の具体的な検討・検証等のための事業を実施するための印刷製本費等であり、真に必要な費目を対象経費としている。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンへの円滑な移行、予防接種制度の具体的な検討・検証等について、見込どおりに実施されている。 引き続き、予防接種制度の検討・検証を実施するために予算額の確保が必要である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
-	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	0853

厚生労働省 7百万円

〔 予防接種の導入に係る効果等を検証する。 〕



【随意契約】

A 民間会社 10者
6.7百万円
内訳

〔 予防接種の導入に係る効果等の検 〕

事務費0.3百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	インターメディア(株)	予防接種後健康状況調査に係るデータ入力及び集計業務	0.98	随意契約	
2	(株)太陽美術	予防接種後健康状況調査集計報告書の印刷製本費	0.87	随意契約	
3	(株)太陽美術	政令の印刷製本費	0.49	随意契約	
4	協新流通デベロッパー(株)	通信運搬費	0.4	随意契約	
5	ユサコ(株)	図書購入費	0.38	随意契約	
6	協新流通デベロッパー(株)	通信運搬費	0.37	随意契約	
7	丸善(株)	図書購入費	0.37	随意契約	
8	インターメディア(株)	予防接種後副反応報告にかかるデータ入力及び集計業務	0.29	随意契約	
9	協新流通デベロッパー(株)	通信運搬費	0.28	随意契約	
10	(株)紀伊國屋書店	図書購入費	0.21	随意契約	